

2019年9月18日

当院で乳房再建を受けた患者さん、これから受ける患者さんへのお知らせ

ブレストセンター  
乳腺外科部長 清水 大輔  
形成外科部長 横山 明子

すでに報道されているように、本邦で保険承認されている乳房再建用エキスパンダー・インプラントが2019年7月25日に製品回収されました。これはアラガン社製インプラントの特定の製品が他製品に比べ、乳房インプラント関連未分化大細胞型リンパ腫（以下 BIA-ALCL）の発症が多いと考えられるためですが、その発生頻度は0.03%程度と考えられています。

アラガン社製シリコンインプラントと BIA-ALCL に関する情報は、[日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会のホームページ](#)（後続に関連リンクを掲載しておりますので、そちらもご参照ください）で提供されております。

2019年9月18日現在の当院の人工物による乳房再建に関する方針は、以下のようになっておりますのでご理解いただけますよう、よろしくお願いいたします。

1) アラガン社のシリコンインプラントの挿入を受けた方へ

現時点で、体内に挿入されたインプラントの摘出はお勧めしていません。

少なくとも年1回の定期的な診察と、2年に1回の画像診断とともに、セルフチェックもお願いしております。

2) エクスパンダー留置中で、インプラントへの入替待ちの方へ

以下の中から選択していただいております。

- ① アラガン社のスムーズタイプのインプラントを使用する。
- ② 自家組織再建に変更する。
- ③ 他社製シリコンインプラントが承認されるまで待機する。

3) 乳腺全摘手術を予定していて、乳房再建を考えている方へ

当院では現時点で、一次再建（乳房切除と同時の再建）は自家組織再建のみ対応しており、人工物による一次再建は施行していません。

人工物による再建をご希望の場合は、二次再建（後日の再建）となります。

なお、対象となる患者さんには形成外科受診時に個別にご説明しております。

【関連リンク】

1. 乳房再建用ティッシュエキスパンダーの手術を受け、ブレスト・インプラント（ゲル充填人工乳房）による乳房再建を待機されている方へ

[http://jopbs.umin.jp/general/docs/20191001\\_patient\\_irekae\\_taiki.pdf](http://jopbs.umin.jp/general/docs/20191001_patient_irekae_taiki.pdf)

2. ブレスト・インプラント（ゲル充填人工乳房）による乳房再建を希望されている方へ

[http://jopbs.umin.jp/general/docs/20191001\\_patient\\_kibou.pdf](http://jopbs.umin.jp/general/docs/20191001_patient_kibou.pdf)

3. ブレスト・インプラント（ゲル充填人工乳房）による乳房再建を受けた方へ

[http://jopbs.umin.jp/general/docs/20191001\\_patient\\_jutsugo.pdf](http://jopbs.umin.jp/general/docs/20191001_patient_jutsugo.pdf)

4. ブレスト・インプラント関連未分化大細胞型リンパ腫（BIA-ALCL）についてよくあるご質問

[http://jopbs.umin.jp/general/docs/20191001\\_patient\\_faq.pdf](http://jopbs.umin.jp/general/docs/20191001_patient_faq.pdf)